

地域雇用創造実現事業 平成22年度採択地域

地域資源による新特産品開発事業【北海道美瑛町】

びえいちょう

美瑛町は、北海道のほぼ中央に位置し、小麦、馬鈴薯、甜菜、豆類などの大規模な農業を基幹産業とし、また、農作物の織り成す景観で年間100万人を超える観光客が訪れる農業と観光の町である。

当該地域は、通過型観光から滞在型観光地化へと展開することを課題に、二地域居住を推進する事業などを実施しており、二地域居住のPRと地域資源を活用した滞在型・体験型旅行商品の企画等を行う事業、土づくりを通した西洋野菜の作付、研究、新商品の開発を行う事業等を実施することにより、観光産業、農林業等の活性化を図り、雇用機会の拡大を目指す。

・事業を実施するために雇い入れる地域求職者の数：4名

主な事業内容

□ 二地域居住と地域資源を活用した観光振興事業

- ・ 二地域居住を通した新たな地域発信型、滞在型の旅行商品の調査・開発
- ・ 二地域居住を全国に発信するPR活動の実施
- ・ カラマツ材を使用したプランター、ゴミステーション、教材用プレカット材商品の開発及びPR活動の実施

□ 土づくりを通した農業振興事業

- ・ 緑肥作物や堆肥等有機質資源の施用による「土づくり」と西洋野菜（チコリ、アンディーブ、ポワロ-葱等）の作付、研究
- ・ 栽培した西洋野菜を使用した商品の開発

美瑛町

人口：11,237人
（平成20年3月31日現在）

